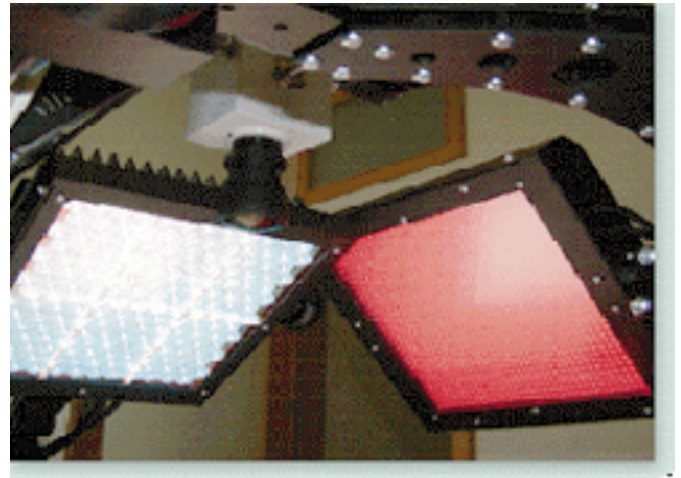




Photon
Systems
Instruments

The Imaging Fluorometer Open FluorCam 701MF

2次元イメージング・クロロフィル蛍光測定器



<特徴>

ユーザーが設定する測定のタイミングと光照射のプロトコールに従って、連続的なクロロフィル蛍光イメージ測定ができます。

葉全体・藻類・培養植物・バクテリアコロニー・苗・花等のクロロフィル蛍光測定ができます

特にシアノバクテリアの突然変異体、野生株のスクリーニングに有効です

CCDカメラにより、一度で10×13cmの画像を解析できるので、従来より作業効率が大幅に促進されます

飽和光にハロゲン光源を使用し、最大最大2000 μmol

励起光に690個の高輝度LED (345個×2枚)を採用。最大350 μmolを均一に光照射可能な設計です

F₀、F_m、F_v、F₀'、F_m'、F_v'/F_m'、R_{fd}、q_N、q_Pを求めることができます

機能性の高いFluorcam softwareではCheckpointの指定など独自のプログラムの作成が可能です

PSI社ではプログラムソースを公開しているので、容易にソフトの変更も可能です。

<仕様>

測定サンプル最大サイズ 100×130 mm

CCDカメラ

レンズ 1.2/2.8、6mm対物レンズ

カメラ性能 12Bit、グレースケール

解像度 512×512ピクセルイメージ

スピード 最大50フレーム / sec

撮影 飽和フラッシュ光と同時

光源

測定光 345個LED (620nm) × 2枚
10 μsec-33 μsec変調 (100kHz-330kHz)

照射光 345個LED (620nm) × 2枚

光量 最大350 μmol / m² / sec

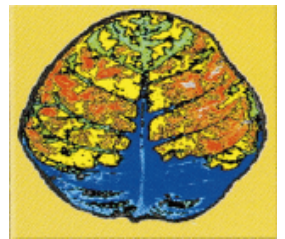
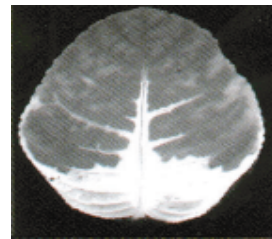
飽和フラッシュ光 250Wハロゲンランプ

光量 最大2000 μmol / m² / sec、2秒以内

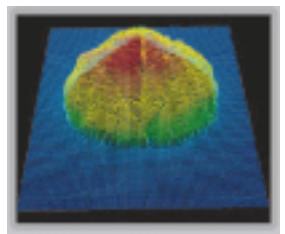
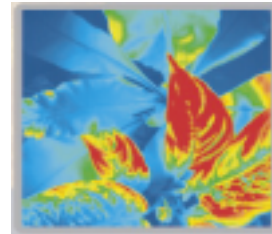
均一性

(測定光 / 照射光) ±5% (9×7cmの測定範囲)

(飽和フラッシュ光) ±10% (直径8cm以内の測定範囲)



蛍光画像処理サンプル写真



蛍光画像処理サンプル写真

ソフトウェア (Windows 2000/XP対応)

プロトコールの作成・保存

選択イメージ区域の蛍光時間変化及びクロロフィル蛍光イメージ表示

データの平均化とノイズ軽減

蛍光イメージからの蛍光算出 (F_v、F_v/F_m、q_P、q_N、NPQなど)、表の作成

FluorCam701MF構成

本体、コントロールユニット、電源、ケーブル、デスクトップPC、

Fluor Camソフトウェア

Environmental Measurement Japan



日本環境計測株式会社

〒818-0061福岡県筑紫野市紫6-5-1

電話 & FAX : 092-920-1067

www.environment.co.jp